“たましい”をゆさぶる子どもの本の世界 107

飫肥 糺（批評家・エッセイスト）

「カナシミ」を いっぱいかえて生きる。

『でんでんむしのかなしみ』（新樹社）

戦闘がつづく シリア、連日のように罪もない多数の市民が被弾する。内戦と、イランがからむ正真正銘の戦争である。4月13日、ついに米は、今や世界の警察宮を自称すらできなくなったはずの米軍がミサイル105発をぶっ放す。シリア政府軍が「化学兵器を使用した」からだという。真偽が疑われる同じ理由で英仏軍も戦闘に迫随した。

報じられる我が国からも800キロもへだてた遠くの国の、罪なき民衆や子どもたちのあまりにむごい、悲しく哀しい姿に言葉を失う。

そして、ぼくらの国、日本も負けてはいない。格段の実務能力をほこった官僚たちが公文書の隠ぺい・改ざんをつづけ、重要案件の国会記憶も失ってしまう。それもこれも一強とされる首相の案件をことごとく忖度し、糊塗・隠ぺいに奔走の体なのだ。かくして国会審議は税や時間を大量浪費し、議会制民主主義が壊しにかかっているのではないか。

全国各地で、あるいは議事堂を包囲し抗戦打破に立ち向かう人びとのシュプレヒコールに、ぼくは希望を見いだす。しかし、多くの人々のあいだにはあきらめに似た空気がただよっているように思う。無念の想いは悲しいし哀しい。

喜怒哀楽といい、何人人であるかぎり喜び・怒り・哀しみ・楽しみの四つの感情を持つ。それら感情をほどよく調和させながら生きるのが人生なのだろう。喜びに胸を熱くし心はずむ楽しさばかりはつづかない。怒髪天をつき良心にうちふるえることもいつかは消える。これら感情を発露し抑制しながら人びとは生きぬいてゆく。

新美南吉の短い童話に「デンデンムシノカナシミ」多い人生である。南吉は、昭和初期に活躍した童話・童話作家であったが30歳の若さで早逝する。彼の短い生涯は波乱万丈だった。喜び・楽しみもあっただろうが「カナシミ」多い人生であったように思う。南吉は、どれほどの「カナシミ」を抱え、それとどんなふうに向き合おうとしたのだろうか。

絵本『でんでんむしのかなしみ』がひとつの応えを描いている。同書は、南吉の原作を平仮名テキストに替え、日本画家・鈴木靖将と組ませて詩編集している。

物語は、一匹のでんでん虫の嘆きから始まる。

ある日、でんでん虫は自分の殻の中に「かなしみ」がいっぱいつまっていることに気づく。どうしたら良いかわからず、「もういきいつめてしまう。

そのカナシミを友だちにうったえると、「あなたはかりではありません。わたしのせなかにもかなしみはいっぱいです」というではないか。友だちを次つぎにたずねるが、「あなたばかりじゃありません。わたしのせなかにも……」とみんな同じようにいう。

で、でんでん虫はもう嘆くのをやめてしまう、という結びで物語を終える。

「かなしみ」は、「誰でも持ち、誰でもこらえながら生きる。自分だけではない」という理を行間に語っているとこの絵本の編集担当者たちが公文書の隠ぺい・改ざんをつづけ、重要案件の国会記憶も失ってしまう。それもこれも一強とされる首相の案件をことごとく忖度し、糊塗・隠ぺいに奔走の体なのだ。かくして国会審議は税や時間を大量浪費し、議会制民主主義が壊しにかかっているのではないか。

全国各地で、あるいは議事堂を包囲し抗戦打破に立ち向かう人びとのシュプレヒコールに、ぼくは希望を見いだす。しかし、多くの人々のあいだにはあきらめに似た空気がただよっているように思う。無念の想いは悲しいし哀しい。

喜怒哀楽といい、何人人であるかぎり喜び・怒り・哀しみ・楽しみの四つの感情を持つ。それら感情をほどよく調和させながら生きるのが人生なのだろう。喜びに胸を熱くし心はずむ楽しさばかりはつづかない。怒髪天をつき良心にうちふるえることもいつかは消える。これら感情を発露し抑制しながら人びとは生きぬいてゆく。

新美南吉の短い童話に「デンデンムシノカナシミ」多い人生である。全文カタカナの分ち書き作品だ。南吉は昭和

2001年12月25日第3種郵便物認可

絵本フォーラム

子育て支援ネットワーク

2018年5月10日　第118号

2003年4月25日登録有種郵便4006413号(毎月1・4・7・10月の10日発行・郵送料込み)

発行所　NPO法人「絵本で子育て」センター
芦屋 〒659-0067 芦屋市茶屋之町2-21-405
TEL 0797-38-7516 FAX 0797-38-7939
https://www.ehondekosodate.com/　E-mail info@ehondekosodate.com
郵便振替口座 00900-9-191667

©NPO法人「絵本で子育て」センター2018

子ども歳時記

ほんの一言に 込められた思い

池田 加津子（絵本講師）

山々はもえぎ色にそまり、木々の梢に芽吹いたばかりの若葉が朝日を受けてキラキラと輝いています。新緑の季節、思わず深呼吸をしたくなります。

進級・進学や就職、転居など新たなスタートを切られた方も多いと思います。住み慣れた環境（居場所）から離れ、ワクワク、ドキドキの日々にも少し馴れ始めた頃でしょうか。大人はもちろん子どもたちにとっては、出会う人の一言で心が傷つき孤独を感じたり、反対に勇気づけられたりします。

＊　＊　＊

今回ご紹介する『かかし』（シド・フライシュマン／文、ピーター・シス／絵、小川昌代／訳、ゴブリン書房）は、かかしと孤独な年老いた農夫（ジョンじいさん）と見知らぬ若者との関係が孤独から共感へと変化していく絵本です。

『かかし』（ゴブリン書房）

きれいにわらをつめ、かかしを作りました。でもそのかかしには、頭がありませんでした。〈雄弁なことばで、語りだす。〉

〈孤独は山なく、街にあるのだ。〉

〈人の人間にあるのでなく、人勢の人間にあるのである〉哲学者の三木清

〈「生命論ノート」（新潮社）〉

〈「一秒の言葉」小泉知能（AI）やSNSなどの古宏一著、メディアファクトリー〉

〈「ありがとう」……「がんばって」……「おめでとう」……「ごめんなさい」……「さようなら」……「秒に喜び、秒に泣く。」生命とは、秒。人は生でこうあるべきである。〉

（いけだ・かずこ）

大切にしたい気持ちが少しずつ高まり、孤独な農夫の生活を共感へと変えていきます。ジョンじいさんと若者、知らず知らずの大人のあたたかい時間が流れるようになっていく。雄弁なことばではなく、相手を思いやる気持ちから出る折々のほんの一言が孤独をジョンじいさん、かかしを共感へと変えていく。

ジョンじいさん、かかし、若者の表情の変化が描かれているあたたかい絵も魅力的です。

＊　＊　＊

孤独は、独居老や高齢者だけではありません。たくさんの情報の中で悩みがいっぱいです。人生の為のお話し会。大型書店内のコーヒースペースでお話し会をすることもありません。書店の規模は違っても地域の読書環境を良くすることに貢献したい、読書文化を盛り上げていこうという気持ちが一致しての催しです。読み聞かせボランティアの活動を長く続けてきた私には、これまでの経験を活かせる嬉しい時間です。

また、「絵本の芦端」と称して、月1度、テーマを決めての、絵本にまつわるおしゃべりの会も始まりました。ここに楽しみなのは、スタッフ研修です。翻訳家、絵本作家、児童文学研究家、起業家、絵本作家のお母さんなどをお迎えして、お茶会を開いてきました。普段の生活ではなかなか知り得ない、創る立場の方々の貴重なお話を伺う贅沢な時間です。懇意にしている洋菓子店にお願いして、ゲストに合わせて作ってもらうオリジナルケーキをみんなでいただくのも、この会の大きな魅力です。

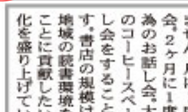
＊　＊　＊

さて、「えほんや　なずな」に遅れること、約1ヶ月。2016年11月に初孫が誕生しました。喜んでいたのも束の間、翌年2月に、孫がいます。どんなたもそれぞれの個性あふれる絵本講座を展開していて、参加する度に新たな気づきがあります。なずな」で多くの絵本講座を開催していけるよう、皆で頑張っていきたいと思っています。

「えほんや　なずな」の活動は、それほどばかりではありません。月に1度の お話し会、2ヶ月に1度の お話し会、年に1度の 絵本講座。

この時の恐ろしさといったらありませんでした。病状がやっと落ち着き、娘と交代で病室に泊まり込んでいた時は、生後3ヶ月の孫に絵本の読み聞かせや、お話しの語りをして、「孫もり」の時間を何とか乗りきりました。

その孫の最近の様子はというと、絵本好きはますますパワーアップ。「こぐまちゃんえほん」は大好きで、新しいシリーズを見せた時など、続けて10回も読まされることも。先日、『こぐまちゃんおはよう』（こぐま社）を



（やまもと・けいこ）

現代の子育て環境104

わたしの 絵本体験記

原稿募集

絵本フォーラムでは、次の原稿を募集しています。

わたしの絵本体験記

子育ての中で体験した絵本のエピソード、読み聞かせや、感じたこと、伝えたいこと

600字程度にまとめて、住所、氏名、電話番号、年齢、職業、学歴を添えて絵本フォーラム編集室までお送りください。採用者には500円分の書籍を進呈し、ホームページにも掲載させていただきます。

絵本フォーラム編集室

日常生活に溶け込んでいる絵本

齊藤 万穂美（京都府京都市）

現在、間もなく4歳になる娘の子育て真っ最中です。娘には想像力豊かな子どもになってほしい、美しい感性、たくさんの言葉を持ち合わせる人になってほしい……。そんな想いで育児休暇中は図書館の絵本コーナーに通い、読み聞かせ会や絵本講座にも積極的に参加しました。気がつくと、絵本の世界にどっぷりはまっていたのは、私自身でした。

子育てのためのツールであった絵本でしたが、絵本を通して、地域間や人と人とのつながりを生み出すことができるかもしれない、いつかそんな場を作りたいと……と「絵本講師・養成講座」の受講を決心することに。私の夢の始まり、娘と絵本が開いてくれました。

夜、娘はなぐべんんの5分でもと絵本を読んでいます。最近では、本棚から選び出してきた絵本を、私の枕の上に置いて「お母さん、用意しといた！」と声を掛けてくれることも。また、「こっちゃん（娘の名前）が読んであげる！」と私の読み方を真似ながら絵本を広げての読み聞かせ会が始まることもあります。

娘にはなるべく、毎晩、ほんの5分でもと絵本を読んでいます。最近では、本棚から選び出してきた絵本を、私の枕の上に置いて「お母さん、用意しといた！」と声を掛けてくれることも。また、「こっちゃん（娘の名前）が読んであげる！」と私の読み方を真似ながら絵本を広げての読み聞かせ会が始まることもあります。

1日の終わりにベッドの中で娘と絵本を読み、「今日も変わりなく元気に過ごせました！」と感謝する親と子の特別な時間を与えてくれるのも読み聞かせがなせる技なのだなと実感しています。そして、ご飯を食べること、眠ることと同じように、絵本を読むことが確実に日常生活に溶け込んでいます。

（さいとう・ちはる）

幸せを感じる毎日

徳富 容江（静岡県浜松市）

私には、5歳の娘と2歳の息子がいます。子どもたちに絵本の読み聞かせを始めたのは長女が1歳を過ぎてから。姉からたくさんの絵本をもらったことがきっかけでした。幼少期に絵本を読んでもらった経験がなかった私は、どのように読み聞かせたらいいのか分からず、娘が絵本を見てくれない、話を聞いてくれない……など、戸惑うばかりでした。しかし、「とりあえず毎日読んで習慣にしてみよう」と考え、娘のペースに合わせて少しずつ読み聞かせをしていきました。子どもたちへの読み聞かせは、私が好きなことから、主人も積極的に子どもたちに絵本を読むようになりました。今では、私たち家族に絵本は欠かせないものとなりました。

そして、絵本のことをもっと深く学びたいと思い、「絵本講師・養成講座」を受講しました。親子のつながりを大切にする講座を受講したことで、私が今まで子どもたちにしてきたことは良かったんだ……と、とても大きな自信になりました。また、娘は幅広く色んな絵本を、息子は同じ絵本を何度も読んでもらうことが好きです。それは、生活の他の場面にも当てはまり、絵本の読み聞かせがきっかけで子どものいろいろな部分も知ることができました。

夜寝る前に絵本を読むことが多いのですが、我が家は一緒に絵本を選ぶところから絵本の時間が始まります。絵本を読んでいるときは、私の声も少し優しくなり、そして、そんな私の声を聴きながら子どもたちが眠りについてくれていることに幸せを感じている日々です。

（とくとみ・やすえ）

家族のなかに絵本がいつも……

門脇 真弓（千葉県香取市）

に1人で挑戦してみる「なっちゃん」。そんな健気な姿に、これからの娘のことを重ねたのでしょう。読み聞かせを終えたとき、涙ぐんでいたのはパパの方でした。

大概の絵本に興味を示した娘と違って、息子は全く正反対。「いないいないばあ」（童社）が好き、娘から絵本を渡されるとばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

私たち家族の子育ての側にいつも絵本がありました。娘が、いつの頃からか、もう寝る時間だから、と寝室にむかう時に、「これ読んで」というより「いないいない　ばあ」を渡されることが日常となっています。4歳になったばかりの小柄な娘が、時には4冊も5冊も読まされるのです。その姿は可笑しくも愛らしくて、つい笑顔になってしまいます。

パパが早く帰宅した日は、パパが読み聞かせをします。パパも絵本が大好きです。1歳8ヶ月になる息子が、まだお腹にいるとき、『ちょっと、ごめん』（福音館書店）を読んでとだけ」。福音館書店の絵本が買ってきました。友達というだけではなく、親の方にも喜びや幸せをもたらした時間をもたらしてくれるのが絵本です。これからも絵本と一緒に子育てを楽しんでいきたいと思っています。（かどわき・ゆか）

絵本講師の 発言席

『えほんや　なずな』と我が孫

山本 けい子（絵本講師）

『えほんや　なずな』は、茨城県つくば市竹園の雑居ビルの奥にある小さな書店です。今年10月に2周年を迎えます。『えほんや　なずな』にはスタッフとして、店主の藤田一美さんはじめ4人の絵本講師がいます。そして、各地の絵本講師をお招きして絵本講座を開催しています。どなたもそれぞれの個性あふれる絵本講座を展開していて、参加する度に新たな気づきがあります。これからも『えほんや　なずな』で多くの絵本講座を開催していけるよう、皆で頑張っていきたいと思っています。

『えほんや　なずな』の活動は、それほどばかりではありません。月に1度のお話し会、2ヶ月に1度のお話し会、年に1度の絵本講座。

この時の恐ろしさといったらありませんでした。病状がやっと落ち着き、娘と交代で病室に泊まり込んでいた時は、生後3ヶ月の孫に絵本の読み聞かせや、お話しの語りをして、「孫もり」の時間を何とか乗りきりました。

その孫の最近の様子はというと、絵本好きはますますパワーアップ。「こぐまちゃんえほん」は大好きで、新しいシリーズを見せた時など、続けて10回も読まされることも。先日、『こぐまちゃんおはよう』（こぐま社）を

プレゼントしましたが、あっという気持ちが一致しての催しです。読み聞かせボランティアの活動を長く続けてきた私には、これまでの経験を活かせる嬉しい時間です。

また、「絵本の芦端」と称して、月1度、テーマを決めての、絵本にまつわるおしゃべりの会も始まりました。ここに楽しみなのは、スタッフ研修です。翻訳家、絵本作家、児童文学研究家、起業家、絵本作家のお母さんなどをお迎えして、お茶会を開いてきました。普段の生活ではなかなか知り得ない、創る立場の方々の貴重なお話を伺う贅沢な時間です。懇意にしている洋菓子店にお願いして、ゲストに合わせて作ってもらうオリジナルケーキをみんなでいただくのも、この会の大きな魅力です。

＊　＊　＊

さて、「えほんや　なずな」に遅れること、約1ヶ月。2016年11月に初孫が誕生しました。喜んでいたのも束の間、翌年2月に、孫が

ばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

私たち家族の子育ての側にいつも絵本がありました。娘が、いつの頃からか、もう寝る時間だから、と寝室にむかう時に、「これ読んで」というより「いないいない　ばあ」（童社）が好き、娘から絵本を渡されるとばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

私たち家族の子育ての側にいつも絵本がありました。娘が、いつの頃からか、もう寝る時間だから、と寝室にむかう時に、「これ読んで」というより「いないいない　ばあ」（童社）が好き、娘から絵本を渡されるとばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

私たち家族の子育ての側にいつも絵本がありました。娘が、いつの頃からか、もう寝る時間だから、と寝室にむかう時に、「これ読んで」というより「いないいない　ばあ」（童社）が好き、娘から絵本を渡されるとばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

私たち家族の子育ての側にいつも絵本がありました。娘が、いつの頃からか、もう寝る時間だから、と寝室にむかう時に、「これ読んで」というより「いないいない　ばあ」（童社）が好き、娘から絵本を渡されるとばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

私たち家族の子育ての側にいつも絵本がありました。娘が、いつの頃からか、もう寝る時間だから、と寝室にむかう時に、「これ読んで」というより「いないいない　ばあ」（童社）が好き、娘から絵本を渡されるとばあ」だけが好きでした。1年以上、来る日も来る日も「いない　いない　ばあ」。1日何回も何回も「いない　いない　ばあ」。娘と息子に愛された我が家の「いない　いない　ばあ」は、だいぶくたびれた姿になってしまいました。買い換える気にはなれない思い出の詰まった1冊です。

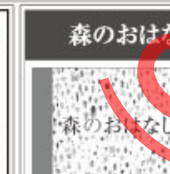
ジェリー・マーティン　英訳
えいごのじかん2 全6巻
分売可：各巻定価(本体1,800円+税)

・What's For Black Today?　きょうの おやつは なんだろな？
・Good Morning, Hedgehog　おはよう はりねずみくん
・Paco　うんこ
・Clouds,Clouds,Clouds,Where Are You, From?　くもは どこからで
・The Bean Counting Song　まめの かぞえうた
・Sune Miss　ねずみの すもう
英語の絵本聞かせに最適なバイリンガルの絵本。
ネイティブスピーカーによる英文朗読ダウンロードサービス付き。
すずき出版 〒113-0021 東京都文京区本郷6-4-21 TEL.03-3846-8613 FAX.03-3846-8616

おじいちゃん
梅田俊作 梅田佳子 作・絵
日本・ネパール合作絵本

死ぬってどういうこと？
おじいちゃんが死んだ、家の中でも、家の外でも、おじいちゃんをこんなに近く強く感じるのに、もういないの？ 男の子が思い出の場所までたどりついた時、奇跡が……。大好きな人の死を男の子が受けとめ、前を向いて歩みだすまでを描いた絵本。
ポプラ社
〒160-8565 東京都新宿区大京町22-1 TEL03(3357)2212 FAX03(3359)2359

森のおはなし



野の花にことよせて、語りだす。しずかなこころにじみる、ものがたり。詩・エッセー・絵本。
マーク・マーティン＝作　おびただす＝訳
定価：本体1,500円＋税
ISBN978-4-89737-997-5
六耀社 〒136-0082 東京都江東区新木場2丁目2番1号 T:03-5569-5491(代) F:03-5569-5824 www.rikuyosha.co.jp

抱きしめてあげて
育てなおしの心育て

渡辺久子 著　いわさきちひろ 画
定價 本体1,400円＋税
放課後から思春期にかけての育児の大切なことは「思春期のできる子」や「行動のよい子をつくること」ではなく、次の社会で「仲間と仲良くやっていける社会人」や「豊かな家庭を築き、よい子育てのできる親」を育てることというか見解思でもある著者がその方法などを360度検討を続けて紹介します！
太陽出版 〒113-0033 東京都文京区本郷4-1-14 TEL.03-3814-0471 FAX.03-3814-2366

てんこうせいは ワニだった！
おのりえん 作・絵
定価（本体一二〇〇円＋税）

ある日、ぼくのクラスに転校生がやってきた。ぶったまげーたー、アリゲーター！ 転校生はワニだった！ いすに座れなかったり、動物を待てなかったり、給食をお盆ごと食べちゃったり、ワニくんとの一日は、大騒動の連続で……。
小学校低学年から。
こぐま社 〒112-0014 東京都文京区関口1-23-6 TEL：03-6228-1877　FAX：03-6228-1875 http://www.kogumasha.co.jp

日本図書館協会選定図書　「絵本講師・養成講座」専任講師　藤井勇市／著

待望の講演録！

子どもに絵本を届ける大人の心構え

「絵本」とは、人間と人間を繋ぐものです

絵本とは、いわゆる本の形をしたものだけをいうのではありません。育った村の風のそよぎ、木々のゆらぎ、雲の流れ、おばあちゃんのあたたかな話、おふくろの忙しく立ち働く姿、それらすべてが私にとっての絵本です。そういうものが人間と人間をつなぐ「絵本」ではないでしょうか。そういうたくさんのものを心と身体全体で吸収して、子どもたちが本当の意味での「大人」に育っていくのです。（本文より）

絶賛発売中

目次より（抜粋）
●子どもたちに絵本を届けたいと思う人とともに考えたいこと
・中川正文先生の思い出・現代日本の情報空間ーマスメディアの問題・三つの「ない」社会で生きる子どもたち・「早期教育」の大きな過ち・子ども(たち)に絵本を届ける大人の考え方
●団塊おじさんが子育て世代に小声で伝えておきたいこと
・こころのなかに流れる「物語」・大人としての自分自身を見つめる　その他
●2011年3・11以後ー日々断腸
・自然災害が「人災」になるとき・ほんとうの「ゆたかさ」を求めて　その他

定価（税込）一〇八〇円

ISBN979-4-903607-14-6 C0037
「絵本で子育て」センター
〒659-0067 芦屋市茶屋之町2-21-405　TEL.0797-38-7516　FAX.0797-38-7939

第15期「絵本講師・養成講座」大阪会場が4月14日(土)、CIVI研修センター新大阪東に於いて開催されました。温かな日差しに恵まれた会場には早々と受講生の姿が見えはじめ、和やかな雰囲気の中、熊坂賀代さん(昔屋4期)の司会で開講式が始まりました。

はじめに森ゆり子理事長より「この絵本講座を受講すると皆さん美しくなられます。絵本という、ただ付けては大切な子どもたちが育つ社会について一緒に考え、学んでいきましょう」と挨拶がありました。

続いて来賓の服部勢津子様(昔屋7期)の祝辞です。「子どもが3歳のころまでに愛情をたっぷり受けて育つことの大切さ・・・」を話されました。

引き続いて大長咲子副理事長より「受講生の方には“ばらべこあおむし”のように貪欲に学びを自分のものにして欲しい。一緒に学んでいきましょう」と、最後に、松岡正道様(岩崎書店取締役営業本部長)からは、当「養成講座」の意義を高く評価していただきました。

受講生に送る言葉として、『はじまりの日』(ポプ・ブラウン/作・ポール・ロジャース/絵、アーサー・ビナード/訳、岩崎書店)から「毎日がきみのはじまりの日きょうもあたらしいきみのはじまりの日」を紹介されました。

本編を前に、本「養成講座」の学び方について藤井勇市専任講師から説明を受けました。人と人の間に言葉がなくなりつつある状況を憂い、子どもがしっかり育つために、私たちが生きている社会をよく理解しておく必要があることを指摘されました。そして「学ぶ」とはどういうことか、本講座のグループワークやリポート作成の中で自ら考え続けることの大切さを話されました。うなずきながら同じ方も多く、その後のグループワークでは受講生同士の積極的な交流が深まっていたようです。

午後はいよいよ第一編の講座です。特別受講の絵本リーサー・ビナード氏をお迎えしました。流暢な日本語で語りかけるビナード氏のお話は、アメリカでの幼い頃や学生時代の語学の旅に始まり、日本語と出会いそして奥深く驚いたことへと続きます。母国語を離れて他言語を学ぶうちに、物事を客観視できるようになり考えも変わる、という体験談にも引き込まれました。何冊かの絵本を紹介されながら、ユーモアと豊かな言葉を繰られ、会場とのやり取りを交えて楽しい時間が流れます。

ビナード氏は、自然界のあたりまえの営みを表現する言葉を新しく考える楽しさを語り、日々の生活の中で人と人とをつなぐ言葉の奥深さ、その大切さについて教えてくださったのです。世の中の平和や調和がどこに隠れているのか、ここから先は、わたしたち一人ひとりが学び、発見していかなくてはならないということも……。風を呼ぶ風も一羽の蝶の羽ばたきから、その思いをともにする心強い仲間との新たな「はじまりの日」となりました。

(ゆだて・ようこ)

第15期「絵本講師・養成講座」リポート　2018.04.14

嵐を呼ぶ風も一羽の蝶の羽ばたきから

報告・弓立 瑞子

土居安子のおすすめ絵本

(大阪国際児童文学振興財団・総括専門員)　(どい・やすこ)

●おばあちゃんとおんなじ

なかざわくみこ/作、偕成社

なっちゃんが、おじいちゃんとおばあちゃんの家に遊びにいくと、おじいちゃんがなっちゃんはおばあちゃんにそっくりだと言います。なっちゃんは全然似ていないと思いますが、買い物の帰り道に、たんぽぽ畑に連れていってもらっていっしょに遊び、おばあちゃんの子どもの頃の話をしてもらってかち、似ていることがうれしいと感じるようになりました。たんぽぽ畑の中で戯れる二人の姿が微笑ましい絵本。(税込価格1404円)

●じてんしゃのれるかな

平田利之/作　あかね書店

「ぼく」は自転車に乗ることができません。お父さんと練習を始めると、自転車が「へいきへいき」と声をかけてくれ、タイヤがにゅるっとのびてゾウになり、「バランスバランス」とアドバイスをしてくれます。ゾウはそれから音符やブランコに変身して自転車に乗るコツを教えてくれ、「ぼく」は最後に自転車に乗れるようになります。青を基調にしたデザイン的な絵が「ぼく」の空想の世界を鮮やかに描いています。(税込価格1296円)

●チトくんとにぎやかないちば

アティヌーケ/文　アンジェラ・ブルックスバンク/絵　さくまゆみこ/訳　徳間書店

チトくんがお母さんにおんぶされて市場にやってきました。お母さんが買い物をしている間、チトくんはバナナ売りのアデさんにバナナを6本もらい、1本食べて残りをお母さんが頭の上に載せているかごの中に入れました。お母さんは気づきません。それからチトくんはオレンジやお菓子やココナッツなどをいろいろな人からもらいます。豊かな食材が売られているナイジェリアの市場とチトくんのお茶目な様子が楽しい絵本です。(税込価格1728円)

子育ての現場から 4　イヤイヤ期のあなたもだいすき?

増田 友野

天使のような寝顔でやすやす眠り、泣いたその声もまだかすぎ、ころんと布団の上に転がり、動いてどこかに行くこともない。「夢いっぱい」という言葉がぴったりの「赤ちゃん」という存在に、とてつもない愛おしさを感じる親はたくさんいると思う。ところが、1歳半前後から「赤ちゃんだった彼」が強く意思を持ち始める。いわゆるイヤイヤ期が現れるのだ。それは、終わりかと錯断するとまたひょっこりやってきたりしながら、大体4歳くらいまでグズグズと居座る。天使から「転、悪魔」とまでは言わないが言いたくもなる、何を言ってもいやだ~ダメ!、大泣き、地団駄、キーキー声、癇癪してもこっちもだってもう嫌だよ!と叫びたくなる親は、果たしているのだろうか?まだまだ可愛いはずの幼児相手にこんな長合で、私の子育てはこの先大丈夫かと心配になるわけである。

私が絵本で子育てについてのお話をさせていただいている支援センターや、我が家で開催している「絵本で子育てクラブ」に来られるお母さんたちは、まさにその悩みを抱えて日々奮闘されている、1~2歳の息子を育てる悩めるお母さんである。

たとえば同じくらいの子どもを育てるお母さんたちとの会話では……

「朝ごはん全然食べないの。何度優しく言っても食べないから、もう食べなくていい!って言ってしまいます。」

「はい、わかりましたじゃあ、ごはんもう捨てるから!!」って言うと、「嫌だ~食べる~」って泣きながら言うから反本能の子育てに近いと思います」と答えました。

なっちゃんは、「Home」という言葉について、言葉と言葉をレゴブロックみたいに組み立てると何が出来上がるだろうというクワクワ感があります。先日、英語を勉強している友達に「House」と「Home」の違いを聞かれました。実は私、「家」という言葉に特別な思いを胸を張って「私にとって。House。という言葉は日本語でも、スペイン語でも、日本語でもいつも言葉でも、日本語でもいつも気になっていたのは「Home」でしたもちろん国際的な影響もあると思います。日本人は「ホームパーティー」の言葉を当たり前のように使いますが、日本人の言葉は平仮名とカタカナと漢字で書かれる言葉の違いを説明してくれました。「日本生まれの言葉は平仮名で書き、漢字は国生まれの言葉、カタカナで書く言葉はそれ以外の国で生まれた言葉です。」この説明は簡単すぎるかもしれないけど日本語初心者の私にはわかりやすかったです。日本に来てから、カタカナ語を目にしたケースがたくさんありました。ライスや戦隊レンジャーの名前は一番わかりやすいですが、いつも気になっていたのは「Home」でした。もちろん国際的な影響もあると思います。日本人は「ホームパーティー」の言葉を当たり前のように使いますが、日本人がうかを知る事は興味深いことだと思います。

「Home」という言葉は、「House」と同じく建物自体を示す意味もありますが、もっと感情的なニュアンスがあります。私が日本語を勉強し始め押すと最初の画面に戻りますフォークアームでブリがおかしくなってもそのボタンを押すと安心できるところ、「Home」ということができます。「ホームバーティー」はパーティーですが、自分の家でしか知らない人だらけでも自分の家なので安心できますマイホーム」は借りているものなんて、自分のものなので壁や床に傷をつけても安心して暮らすことができます。英語に「You can always go home」ということわざがあります。何があってもいつでも帰ることができるという意味です。けれど引っ越してしまったら「Home」と呼べる場所を失ってしまいます。自分が育った家でも「Home」と感じない人もいるかもしれません。その反面、転勤などで何度も引っ越しをした人は引っ越した先を「Home」と呼ぶ事もあると思います。

その友達はずっと私の答えを待っていましたが、私は頭の中でたくさんの事を一気に考え過ぎてしまい、ちゃんと答えることが出来ませんでした。その夜、家に帰ってカリフォルニアにいる家族とビデオチャットをしました。話しながら家のリビングルームに入ると、私はその家を見ました。その部屋で「Home」が、今ではそこに「両親の家」という感覚で住んでいるように、そこは、「そうですね。Home is where the heart is」心が住んでいるところが「Home」だと思いました。「そうですね。Home」の違いの説明するのは簡単過ぎるかもしれませんが、感情的にはうまく説明しやすいと思います。言葉の違いを面白いですね。

学生時代、1番好きな科目はいつも言語でした。英語でも、スペイン語でも、日本語でも、言葉と言葉をレゴブロックみたいに組み立てると何が出来上がるだろうというクワクワ感があります。先日、英語を勉強している友達に「House」と「Home」の違いを聞かれました。実は私、「家」という言葉に特別な思いを胸を張って「私にとって。House。という言葉は日本語でも、スペイン語でも、日本語でもいつも言葉でも、日本語でもいつも気になっていたのは「Home」でしたもちろん国際的な影響もあると思います。日本人は「ホームパーティー」の言葉を当たり前のように使いますが、日本人がうかを知る事は興味深いことだと思います。

「Home」という言葉は、「House」と同じく建物自体を示す意味もありますが、もっと感情的なニュアンスがあります。「ホームボタン」を押すと最初の画面に戻りますフォークアームでブリがおかしくなってもそのボタンを押すと安心できるところ、「Home」ということができます。「ホームバーティー」はパーティーですが、自分の家でしか知らない人だらけでも自分の家なので安心できますマイホーム」は借りているものなんて、自分のものなので壁や床に傷をつけても安心して暮らすことができます。英語に「You can always go home」ということわざがあります。何があってもいつでも帰ることができるという意味です。けれど引っ越してしまったら「Home」と呼べる場所を失ってしまいます。自分が育った家でも「Home」と感じない人もいるかもしれません。その反面、転勤などで何度も引っ越しをした人は引っ越した先を「Home」と呼ぶ事もあると思います。

その友達はずっと私の答えを待っていましたが、私は頭の中でたくさんの事を一気に考え過ぎてしまい、ちゃんと答えることが出来ませんでした。その夜、家に帰ってカリフォルニアにいる家族とビデオチャットをしました。話しながら家のリビングルームに入ると、私はその家を見ました。その部屋で「Home」が、今ではそこに「両親の家」という感覚で住んでいるように、そこは、「そうですね。Home is where the heart is」心が住んでいるところが「Home」だと思いました。「そうですね。Home」の違いの説明するのは簡単過ぎるかもしれませんが、感情的にはうまく説明しやすいと思います。言葉の違いを面白いですね。

(CNDテスト用絵本)

ジェリーの日本見聞録 ④

ERRY MARTIN'S JAPANESE MEMOIRS

まだ可愛いはずの幼児相手にこんな長合で、私の子育てはこの先大丈夫かと心配になるわけである。

私が絵本で子育てについてのお話をさせていただいている支援センターや、我が家で開催している「絵本で子育てクラブ」に来られるお母さんたちは、まさにその悩みを抱えて日々奮闘されている、1~2歳の息子を育てる悩めるお母さんである。

たとえば同じくらいの子どもを育てるお母さんたちとの会話では……

「朝ごはん全然食べないの。何度優しく言っても食べないから、もう食べなくていい!って言ってしまいます。」

「はい、わかりましたじゃあ、ごはんもう捨てるから!!」って言うと、「嫌だ~食べる~」って泣きながら言うから反省したのかと思ったら、また遊び始めるの。じろっと睨むと「わかる~ごはんの前公園帰りに激怒しちゃったよ。裸足で遊んだ後、ちょっと玄関で待ってて!って伝えてさ、雑巾を取りに行って玄関に戻ろうとしたら、もう目の前に汚れた足でそのまま入ってきてるの。『もう、待ってて!』って言ったぁ~ん!!って言ったら、『だって~』って言うから カッチーンとき、『金輪際あなたの足は拭きません!!』って怒ったの。そうしたら、『試してご~足拭いて~』って泣いてた。

子育てを懐かしく振り返る先輩方にとっては、どちらも「かわいいじゃない」「お母さんって求めてきてくれるわけである。

「お母さんって、なんでこんなに頑張ってしまうのだろう?私たちも思い出に笑い話なのだ。しかし、その時は本気で子どもの姿に寄立もしてしまうのである。

そんな時、「あなたがだいすき」と、ただ、ただ、ただ